

## 平成 27 年度介護保険制度改正等に向けたアンケート

設問の記号のいずれかに○をつけて回答してください。複数回答可能の設問は、当てはまる項目すべてに○をしてください。

( ) 内には簡潔に、数字か文書をご記入ください。

### A) 地域包括ケアシステムについて

1. 地域包括ケアシステムを構築するためには、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時にすすめる必要があり、これを実現するひとつの手法として「地域ケア会議」が推進されています。現在の進捗状況についてお答えください。
  - ① 「地域ケア会議」を定期開催している。
    - a 既存の会議を名称変更して実施 (既存の会議名 )
    - b 新規に会議を起こした
  - ② 「地域ケア会議」は未開催である。
    - c 「地域ケア会議」を近く開催する予定である。( 年 月頃)
    - d 「地域ケア会議」を開催する予定はないが、開催方法等について検討中である。
    - e 「地域ケア会議」、の開催はなく、準備も始めていない。
2. 「地域ケア会議」に関する要綱や覚書等を定めていますか。
  - a 定めている。 →3. へお進みください。
  - b 定めていない。 →4. へお進みください。
3. 「要綱や覚書等を定めている」とお答えになった方に伺います。要綱や覚書等を公開していますか。
  - ① 公開している。
    - a ホームページ上で公開している。
    - b その他の方法で公開している。
  - ② 公開していない。
    - c 今後公開を検討している
    - d 今後も公開は予定していない。
4. 地域ケア会議では、介護支援専門員はどのように位置づけられていますか？
  - a 委員（構成員）の一人として位置づけ、任命している。
  - b 討議の内容によって任命（指名）することがある。
  - c 位置づけていない。
  - d その他 ( )
5. 地域ケア会議を推進するにあたり、介護支援専門員を含めた意見交換の場の設定を予定していますか。
  - a 既に意見交換を行った。
  - b 意見交換の場の設定を予定している。( 年 月ごろ)
  - c 特に予定はない。

## B) 要支援1と要支援2の対象者が個別給付から新しい地域支援事業に移行されることについて

要支援者に対する介護予防給付については、市町村が地域の実情に応じ、住民主体の取組を含めた多様な主体による柔軟な取組により、効果的かつ効率的にサービスの提供をできるよう、地域支援事業の形式に見直すことを検討するとされています。

1. 貴保険者では、その検討が始まっていますか。
  - a 具体的に事業展開の検討を始めている
  - b まだ検討していない
  
2. 現在、要支援者へのケアマネジメントは予防給付ですか、介護予防・日常生活支援総合事業で行っていますか。
  - a 予防給付
  - b 介護予防・日常生活支援総合事業
  - c 両方（予防給付の件数の割合\_\_\_\_\_％くらい）
  
3. 要支援が個別給付から新しい地域支援事業へ移行された場合、利用者や住民に影響があると予測されますか？
  - a 影響がある →4. へ
  - b 影響はない
  - c どちらともいえない
  
4. 「3a 影響がある」と答えた方にお尋ねします。どのような影響があると予想されますか？(複数回答可)
  - a インフォーマルサービスや、ボランティア資源が掘り起こされ、地域で支え合う新たなつながりや必要なサービスが総合的に提供され、地域の再生が図れる。
  - b 高齢者の社会参加をより一層推進でき、社会的役割をもつことで生きがいを感じられるようになり、介護予防につながる。
  - c 介護保険サービスに代わる受け皿の不足により、要支援該当者の QOL の低下や、健康状態の悪化を招く。
  - d ボランティアなどインフォーマルサービスが受け皿となった場合、サービスの質の担保がなくなり、苦情対応の責任主体が曖昧となる。
  - e 保険者による住民や利用者には十分な事前説明を行うことで、自助・互助の意識が高まり、移行の目的を理解してもらえる。
  - f 保険者が住民や利用者には十分な事前説明ができず、住民や利用者には混乱が生じ、介護予防計画担当者（ケアマネジャー）が不満や苦情等の対応に追われる。
  - g 互助を装った犯罪や宗教勧誘が増える。
  - h その他（ \_\_\_\_\_ ）
  
5. 要支援が新しい地域支援事業へ移行した場合の代替案を教えてください。
  - ① 通所型サービスの代替（複数回答可）
    - a 介護予防・日常生活支援総合事業への移行
    - b 新しいサービスの創設（具体的に \_\_\_\_\_ ）
    - c その他（ \_\_\_\_\_ ）
    - d 未定

② 訪問型サービスの代替 (複数回答可)

- a 家族介護
- b 自分のことを自分でする
- c 市場サービスの購入
- d 当事者団体や高齢者によるボランティア・生きがい就労
- e ボランティア・住民組織の活動
- f 一般財源による高齢者福祉事業
- g 生活保護
- h その他 ( )
- i 未定

6. 不足が予想される代替サービスはありますか。(複数回答可)

- a 訪問型予防サービス
- b 通所型予防サービス
- c 栄養改善を目的とした配食
- d 定期的な安否確認・緊急時対応
- e 生活全般をみるケアマネジメント
- f その他 ( )

7. 移行期の説明は誰が行う予定ですか?(複数回答可)

- a 保険者
- b 地域包括支援センター
- c それまでの介護予防支援計画の担当ケアマネジャー
- d その他 ( )

8. 地域支援事業への移行開始はいつ頃からを予定していますか?

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月ごろ

9. 要支援が個別給付から移行された場合、居宅介護支援事業所に経済的影響があると予測されますか?

- a 影響があると予測される
- b 影響はないと予測される
- c どちらともいえない

**C) 小規模多機能型居宅介護について**

1. 小規模多機能型事業者や複合型サービスを今後も増やしていきますか。

- a 一定量整備できたので新設の許可予定はない
- b 今後も順調に増やす予定
- c 増設したいが参入事業者がない
- d 今は対象施設がなく、増やす予定もない
- e 未定

2. 小規模多機能型居宅介護は 貴保険者の地域特性に適していると考えられますか?

- a 適している

- b 適していない
- c どちらともいえない

その理由をお聞かせください。( )

#### D) セルフケアプラン（自己作成）について

セルフケアプランについてお尋ねします。

1. セルフケアプランを住民に対し推奨していますか。
  - a 推奨している
  - b 推奨していない
  - c どちらともいえない
  
2. 現在のセルフケアプランの実施状況
  - ① 平成 25 年 12 月現在でセルフケアプランを立てている要介護者の人数はどのくらいですか？

\_\_\_\_\_人
  - ② 現在不適切と思われるセルフケアプランに対し指導・助言を行っていますか？
    - a 介護支援専門員と同等の基準で、指導・助言している
    - b セルフケアプラン独自の基準で指導・助言している
    - c セルフケアプランの内容について指導・助言するしくみがない
    - d セルフケアプランの指導・助言を行う職員がいないため、行っていない。
    - e 地域包括支援センターに紹介し、一任している
    - f その他 ( )
  
3. 今後増加が予想されますが、どのような対応を検討していますか？（複数回答可）
  - a 利用者専用の請求業務担当を設ける
  - b セルフケアプランの相談窓口を設ける
  - c セルフケアプラン利用者向けの説明会を開く
  - d 地域包括支援センターに紹介し一任する
  - e その他 ( )

#### E) 地域包括ケアシステムなどにおいて、地域の介護支援専門員に期待することや進捗状況についてお書きください。

#### F) ご回答いただいた方のお名前と所属とご連絡先をご記入ください。

\_\_\_\_\_ 区・市・町・村 \_\_\_\_\_ 課 \_\_\_\_\_ 係  
お名前 \_\_\_\_\_ ご連絡先 \_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました。集計結果は、東京都介護支援専門員研究協議会ホームページ等で公開し、保険者のみなさまにも還元させていただきます。